



お知らせ NO. 1
平成25年 4月 5日号
富田地区市民センター
☎365-1141

富田地区公式ホームページ <http://www.tomida.net>

富田地区市民センター 職員異動

お世話になりました

【新補助員】山本 美紀子 (八郷地区市民センターへ)

よろしくお祈りします

【新補助員】原田 郁子 (八郷地区市民センターより)

十四川 桜まつり

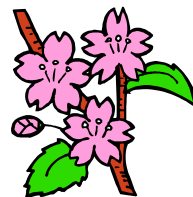
写生・俳句の募集と作品展示のご案内

十四川桜まつりの、写生・俳句を募集しています。
応募いただいた作品をセンターに展示しますので、ぜひ見に来てください。
作品募集：4月8日(月)までに、桜まつり本部または地区社協事務局へ
展示期間：4月21日(日)～5月6日(月)
富田地区市民センター 2階 ホール
ホールがサークル等により使用中の場合は、使用者に一声かけてご覧ください。

川柳入賞のご案内

十四川桜まつりに、川柳のご応募ありがとうございました。
応募いただいた川柳は、昨年応募の俳句とともに、十四川に短冊にして展示しています。今年度は下記の三首が入選されました。おめでとうございます。

開花待ち みんなで守る 十四川 堀 丈夫
音の無き 夜桜に酔う 春の宵 加藤國男
キャンパスに 桜満開 咲き誇る 宮内優成



巡回連絡にご協力を！

巡回連絡とは、警察官(交番勤務員)が皆さんの自宅に訪問し、事故や犯罪発生状況をお知らせしたり、各家庭への防犯指導や皆さんからの要望や相談などをお聞きする活動です。また、ご家族が事件や事故に巻き込まれた場合の緊急時の連絡先をお聞きしたりもします。警察官が突然お宅を訪問し驚かれるかと思いますが、ご協力をお願いします。



いざというときの備えは大丈夫ですか？

未曾有の被害をもたらした東日本大震災が発生してから、2年になります。私たちの住む東海地方においても、東海・東南海・南海地震が懸念されており「備えあれば憂いなし」と言えます。
一度、家族で避難場所・避難通路・連絡方法などを再確認しておきましょう。



「よっかいち・はつらつ健康塾！」のご案内

おおむね65歳以上の方を対象に、介護予防のための健康知識を学んでいただく「よっかいち・はつらつ健康塾！」を開催します。参加費は無料、申し込みもありません。お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

平成25年度実施日 場所：富田地区市民センター 平成26年

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月、11月、12月	1月、2月、3月
		3日 (月)		5日 (月)	2日 (月)	10月～3月は、決定後お知らせします。	

いずれも時間は1時30分から1時間です。

暴風雨・雪、地震等で被害が予想される場合は、開催中止となります。当日の開催の有無に関しては、健康づくり課までお問い合わせください。

【問合せ先】四日市市役所健康づくり課 電話354-8291

小学校卒業生がミーポパトロール隊へ感謝の色紙

富田小学校の卒業式が3月19日(火)午前9時30分から行なわれましたが、式の前に卒業生からミーポパトロール隊へ感謝の色紙が贈られました。今年度の卒業生は6-1、6-2、6-3の三クラスでそれぞれ二つ折りの色紙に感謝の言葉を記してくれました。この色紙はミーポパトロール隊を含め、見守りをさせていただいている地域の皆さん全員に送られたものだと思います。センターの図書室前に掲示していますので是非ご覧ください。



ミニスーパー防犯灯が改修されました

富田地区内の既設ミニスーパー防犯灯が「街灯緊急警報装置」としてリニューアルされます。今回改修された近鉄富田駅前の装置を使って、3月21日(木)16時30分から三重県警による説明会が行なわれました。この装置は緊急事態が発生した場合、緊急ボタンを押すことにより、赤色回転灯が作動し、同時に警報装置が鳴って周辺に異常を知らせます。また上部には防犯カメラが付けられており、ボタンが押された前後5分間、計10分間の映像と音声を記録します。ただし「街灯緊急警報装置」は警察との通話機能はありませんので、緊急事態で装置が作動していた場合は警察への通報をよろしくお願いします。



十四川桜まつりの準備が行われました

3月29日(土)9時から十四川桜まつりの会場準備が行われました。会場準備と後片付けは自治会長さんと社協環境部会、更生保護女性の会、地域安全すみれ会、委託業者が担当し、十四川を守る会の有志の方にもバックアップしていただいています。桜まつりは3月30日(土)から4月8日(月)までです。本部当番・交通指導及び出店・イベント他関係者の皆様よろしく申し上げます。



福祉講演会「東日本大震災から考える「3・11と憲法」

3月24日(日)13時30分から地区市民センター2階ホールで、福祉講演会「東日本



大震災から考える「3・11と憲法」が行なわれました。講師は名古屋大学名誉教授の森英樹先生です。講師は憲法学者の立場から、日本の原子力政策の変遷について解説され、福島原発事故がドイツの政策転換に大きな役割を果たしたことについて話されました。日本国憲法にはLife(生命・生存・生活)に対して最大限の尊重を必要とすることが記されています。講師は生命・健康への危険を伴う日本の原子力政策に危惧を表明されました。

「みんなでインフルエンザやノロ胃腸かぜをもっと知ろう！」を開催

健康講演会「みんなでインフルエンザやノロ胃腸かぜをもっと知ろう！」が3月30日(土)14時から地区市民センター2階ホールで開催されました。講師は富田浜病院内科医で、日本感染症学会専門医の斉藤孝仁医師です。インフルエンザは咳などの飛沫感染、ノロ胃腸かぜは接触・空気感染で広がります。インフルエンザの流行のピークは12月下旬から3月上旬とのこと。高齢者や身体が弱っている方はワクチン接種(11月後半頃がベスト)を、一般の方はマスクの着用を呼びかけられました。ノロ胃腸かぜは昔は「食中毒」といわれていました。ノロウイルスは貝や排泄物に棲み、年中流行します。感染力が強く、特效薬はないそうです。手洗い・マスクが有効な防御手段になります。富田浜病院では感染を防ぐために細心の注意を払っており、斉藤先生は1日100回以上手洗いをするそうです。冬場は特にマスク着用・手洗いを励行し、感染症防止に努めましょう。



祝!! くうちゃん着ぐるみがついに完成!

富田地区のマスコットキャラクター「くうちゃん」の着ぐるみがついに完成しました。3月に入ってからは社協ホームページ委員会のメンバーが連日地区市民センターで制作に励み、最終段階には裁縫の得意な女性の皆さんの献身的な協力を得て、市販品にも劣らない見事な着ぐるみが出来上が

りました。この着ぐるみの制作・完成についてはCTY(4/2(火)「ニュースエリア便」)や中日新聞(4/3(水)朝刊北勢版)に大きく取り上げられました。「くうちゃん」は4月6日(土)・7日(日)に桜まつり会場に出発し、お披露目をする予定です。

